

琉大祭でSDGs発信

エコ学生委「まなびカフェ」出店

沖縄からSDGs

【西原】琉球大学の学生で構成し、SDGs（持続可能な開発目標）を基に活動している団体「琉球大学



エコロジカル・キャンパス学生委員会」は、9月の琉大祭で「まなびカフェ」を出店した。「コーヒーを通じてSDGsや地球環境を身近に感じてみませんか」と呼び掛け、フェアトレー

「まなびカフェ」を出店した琉球大学エコロジカル・キャンパス学生委員会のメンバーと沖縄県地球温暖化防止活動推進員＝9月29日、西原町の琉球大学

ド（公正な貿易）や有機栽培の豆を材料にしたコーヒーなどを提供した。ブースでは、県地球温暖化防止活動推進員との協働による地球温暖化についてのパネル展や動画上映もあ

った。同委員会の森川夏美さん（同大2年）と幸地佑朔さん（同大4年）が推進員でもあることから、同じ推進員の諸員長人さん、みどりさん夫妻らと企画した。

同委員会の仲宗根詩恩委員長（同大2年）は「SDGsと地球温暖化に興味を持ってくれる人が多かった」と話した。森川さんは「SDGsと地球温暖化について発信していきたい」と語った。（中川廣江通信員）